

TASKI(たすき)

「変わらない寄り添いと新しい環境でのコミュニティ形成のお手伝い」

震災から5年8か月が経ち、被災地を取り巻く環境も変化してきています。仮設住宅から復興公営住宅などへ移り住む方が増え、嬉しい反面、新たなコミュニティーづくりなども課題も出てきています。仮設住宅への寄り添いの活動を継続しながら、これまでのつながりを活かして、住民さん同士をつなぐお手伝いをしていきたいと思ひます。

自治会 春・夏まつり



継続した
「寄り添い」の活動

市民交流サロン「カラオケ・演芸大会」



きっかけ作りの
お手伝い



リラックス体操「動作法」



美田園北園地ペンキ作り&芋煮会



発表したり、仲間を応援することが、やりがいや生きがいになってほしい。住環境が大きく変化していく中で、住民さんの新しい交流の場になってほしい。そんな「きっかけ」になるような「名取復興音楽祭」を今年も開催しました。昨年とはまた違う、みなさんの生き生きとした表情を見ることができました。



まだまだ残ら
れている方も
いらっしゃいます

縮小する
仮設住宅

寂しさ

不安

復興公営住宅
などの
新しい住まい

「顔見知りがない」
と孤独感を感じる方
もいらっしゃいます

住民さんたちは地域に戻る準備段階

私たちは何ができる？

変わらない「寄り添い」と地域をつなぐ「きっかけ作り」